

## 機能の集約化と 人的効率化を推進

現在の消防庁舎(安平支署)は昭和46年11月に建設され、筑後38年が経過。老朽化が著しいことや、会議室並びに消防団員の詰め所が狭いこと、女性消防団のための設備がないことなどの問題もあり、今年の6月26日から新庁舎を建設しています。

また、本施設の完成により総務などの管理部門の機能を集約し、人的効率化を図ることや、非常通信設備等に係る投資を減らすこと及びウィルス性の症状が見られる患者を

搬送した場合の消毒も行うことが可能となるほか、近隣する「はだしの広場」来場者が利用可能なトイレを完備し、町民の皆様に変えられる防災拠点としてスタートすることになります。

火災や救急業務への対応はこれまでと変わらず行われます。

なお、庁舎の新設に伴って下記のとおり各種道路工事、歩道の切り下げ、国道234号の中央分離帯の切り下げ工事も行なわれます。

工事については、役場施設課建築係(☎22516)、消防署安平支署(☎22074)までお問い合わせください。



## 安平支署庁舎完成予想図



### 施設の概要

- 所在地 勇払郡安平町早来大町 141 番地 3
- 構造 鉄筋コンクリート造 2階建一部塔屋
- 敷地面積 5,359.15㎡
- 床面積 1階 611.26㎡ 2階 898.16㎡
- 延面積 1,509.42㎡

■工期 着工 平成21年6月26日  
竣工予定 平成22年2月26日

■供用開始 平成22年4月1日(木) 予定  
※供用開始は工事の都合により変更する場合があります。